

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 登録実用新案公報 (U)

(11) 実用新案登録番号

第3054459号

(45) 発行日 平成10年(1998)12月4日

(24) 登録日 平成10年(1998)9月16日

(51) Int.Cl.⁹

識別記号

F I

B 6 5 D 8/14

B 6 5 D 8/14

Z

A 4 5 F 3/20

A 4 5 F 3/20

評価書の請求 未請求 請求項の数 1 (全 6 頁)

(21) 出願番号 実願平10-4858

(22) 出願日 平成10年(1998)5月28日

(73) 実用新案権者 595142727

浅見 進

愛知県江南市大字東野字塔後8の1

(72) 考案者 浅見 進

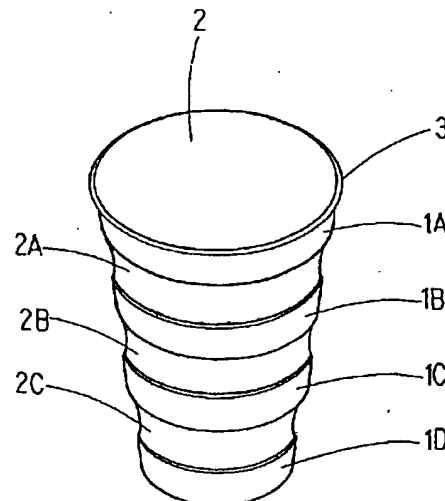
愛知県江南市大字東野字塔後8の1

(54) 【考案の名称】 携帯用コップ

(57) 【要約】

【課題】 コップを折畳可能に形成することにより、ポケットやハンドバックの隅などに収納して、簡易に携行することができるようにする。

【解決手段】 複数の帯状部1A、1B、1C、1Dと、各帯状部の間に設けられた複数の折畳部2A、2B、2Cとにより伸縮可能に形成されたほぼ逆円錐台形のコップであって、上段の帯状部1Aを、その内径が中段の帯状部1Bの外径よりやや大きくなるように形成するというように、それぞれの帯状部を、その直下の帯状部の外径よりやや大きくなるように形成して、上段の帯状部1Aの内側に他の帯状部1B、1C、1Dを納置可能に構成する。



1

【実用新案登録請求の範囲】

【請求項1】 複数の帯状部と複数の折畳部とを交互に設けて伸縮可能に形成されたコップであって、それぞれの帯状部を、その直下の帯状部の外径よりやや大きく形成することにより、最上段の帯状部の内側に他の帯状部を納置可能に構成したことを特徴とする携帯用コップ。

【図面の簡単な説明】

【図1】 本考案の携帯用コップの斜視図である。

【図2】 携帯用コップを折畳んだ状態の斜視図である。＊

2

＊【図3】 携帯用コップを折畳んだ状態の一部省略断面図である。

【符号の説明】

1 A, 1 B, 1 C, 1 D・・・帯状部

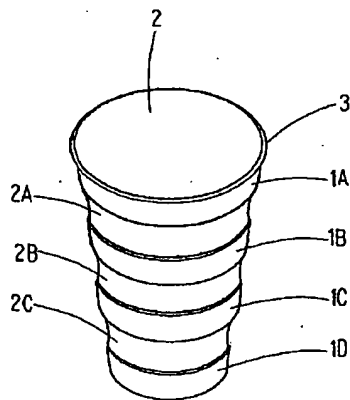
2・・・内袋

2 A, 2 B, 2 C・・・折畳部

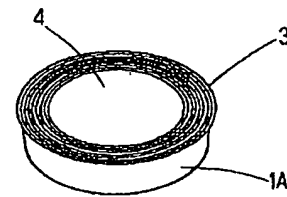
3・・・縁部

4・・・底部

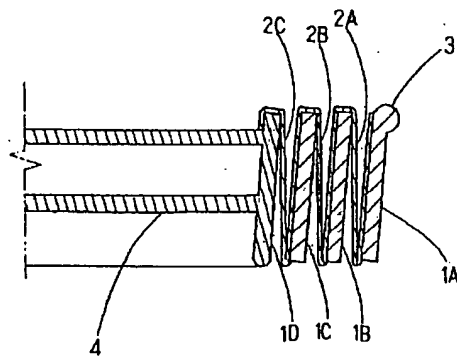
【図1】



【図2】



【図3】



【考案の詳細な説明】

【0001】

【考案の属する技術分野】

本考案は、外出先の施設や野外などで湯茶やジュース等を飲むために用いる携帯用のコップに関するものであり、さらに詳しくは、例えば病院や学校などの公共施設やその他の施設において、来訪者用のコップが備えられていない給茶器から湯茶を注いで飲用したり、あるいはハイキング場などの野外で湯茶やジュースなどを飲用したりするために用いる折畳式の携帯用コップに関するものである。

【0002】

【従来技術】

従来、外出先の施設や野外などの自宅以外の場所で湯茶やジュースなどを飲む場合には、既存の合成樹脂製コップや紙コップなどを持参するようにしていた。

【0003】

【考案が解決しようとする課題】

上述したように、自宅以外の場所で湯茶やジュースなどを飲むために、合成樹脂製コップや紙コップなどを持参する際には、コップを収納した手荷物を持ち歩かねばならないという欠点があり、この手荷物が邪魔になるので、一般的にコップを携帯することを嫌うという問題点があった。そこで荷物にならずに簡易に携行することができるようなコップの開発が課題となっていた。

【0004】

本考案は上記従来課題を解決するために考案されたものであり、コップを折畳可能に形成することにより、ポケットやハンドバックの隅などに収納して、簡易に携行することができるようにした携帯用コップを提供しようとするものである。

【0005】

【課題を解決するための手段】

本考案は、複数の帯状部1A、1B、1C、1Dと、各帯状部の間に設けられた複数の折畳部2A、2B、2Cとにより伸縮可能に形成されたほぼ逆円錐台形のコップであって、上段の帯状部1Aを、その内径が中段の帯状部1Bの外径よ

りやや大きくなるように形成するというように、それぞれの帯状部を、その直下の帯状部の外径よりやや大きくなるように形成して、上段の帯状部1Aの内側に他の帯状部1B, 1C, 1Dを納置可能とした構成の携帯用コップである。

【0006】

【考案の実施の形態】

コップを折畳んで携帯する場合には、各帯状部1A, 1B, 1C, 1D間の折畳部2A, 2B, 2Cをそれぞれ折畳んで、上段の帯状部1Aの内側に、他の帯状部1B, 1C, 1Dを順次納置する。その結果、コップの形状が有底輪状体に変形するので、それをビニール袋に収納するとともに、ポケットなどに入れて携行するようにする。

【0007】

また湯茶やジュースを飲用する場合は、上記した有底輪状体をビニール袋から取り出し、底部4を下方へ押し出すようにするとともに、下段の帯状部1Dを指で摘んで引っ張ると、中段の帯状部1C, 1Bおよび折畳部2C, 2B, 2Aも順次引き出されて、ほぼ逆円錐台形のコップを形成することができる。

【0008】

【実施例】

本考案の一実施例を図面に基づいて説明する。本考案は主として複数の帯状部1A, 1B, 1C, 1Dと、該各帯状部1A, 1B, 1C, 1Dの間に設けられる折畳部2A, 2B, 2Cを形成するための内袋2とにより構成された伸縮可能なコップであり、図1にこのコップを使用可能に設けた状態を示すとともに、図2および図3にこのコップを携帯用に折畳んだ状態を示している。

【0009】

帯状部1A, 1B, 1C, 1Dは、湯茶を入れて飲用する際に、後述する内袋2が外方へ膨出するのを防止してコップの形状を保持するようにするとともに、折畳んで携帯可能にするために設けられたものであり、やや剛性を有する素材によって各帯状部の縦幅がほぼ同一寸法の輪状に形成されていて、それぞれ内袋2の表面側に等間隔を置いて固着されたものである。さらに上段の帯状部1Aの上端部には縁部3が設けられ、且つ下段の帯状部1Dの内壁には円形の底部4が取

付けられた構成となっているものである。またこれらの各帯状部は、その大きさ（内径寸法）をそれぞれ異なって形成されているもので、例えば上段の帯状部1 Aは、その内径が中段の帯状部1 Bの外径よりやや大きくなるように形成され、また中段の帯状部1 Bは、その下方の帯状部1 Cの外径よりやや大きくなるように形成され、さらにその帯状部1 Cは、下段の帯状部1 Dの外径よりやや大きくなるように形成されているというように、コップの全体形状がほぼ逆円錐台形となるように設けられていて、上段の帯状部1 Aの内側に他の帯状部1 B, 1 C, 1 Dが納置可能となっているのである。なお本実施例では帯状部を4箇所設ける例を示したが、この帯状部は4箇所に限定するものではない。

【0010】

また上記帯状部1 A, 1 B, 1 C, 1 Dの間には折畳部2 A, 2 B, 2 Cが設けられているが、この折畳部は、柔軟性を有する素材を用いて、上下が開放されたほぼ逆円錐台形に形成された内袋2の表面側に、前記帯状部1 A, 1 B, 1 C, 1 Dを等間隔に設定することにより、その縦幅寸法がほぼ同一で且つそれぞれ輪状に設けられた折畳部2 A, 2 B, 2 Cを形成したものである。このようにして設けられた各折畳部を折畳むことにより、帯状部1 Aの内側に他の帯状部1 B, 1 C, 1 Dを納置して、コップの形状を有底輪状体に変形させることができるようになっているのである。なお本実施例では内袋2の表面側に帯状部を固着して、その各間隙を折畳部とする例を示したが、これは帯状部と折畳部をそれぞれ輪状に形成して、それを順次連結させて形成するようにしてもよい。

【0011】

上記のような構造の本考案の携帯用コップを折畳んで携帯する場合には、まず折畳部2 Aを折畳んで中段の帯状部1 Bを上段の帯状部1 Aの内側に押し入れ、続いて折畳部2 Bを折畳んで中段の帯状部1 Bを押し入れ、さらに折畳部2 Cを折畳んで帯状部1 Dを押し入れるようにすると、手順良く容易に折畳むことができる。さらに折畳まれて有底輪状体となったコップをビニール袋に収納して携帯するようにすれば衛生的であり、また使用後のコップによって衣服やハンドバックが濡れるようなことがなく好適である。

【0012】

またこのような有底輪状体に折畳まれたコップを使用可能状態に戻す場合は、上記した有底輪状体のコップをビニール袋から取り出し、底部4を下方へ押し出すようにするとともに、下段の帯状部1Dを指で摘んで引っ張ると、中段の帯状部1C、1B、および折畳部2C、2B、2Aも順次引き出されて、ほぼ逆円錐台形のコップを形成することができる。

【0013】

なお上記のように構成された本考案の携帯用コップは、紙製の使い捨て型コップとしてその都度新しいものを使用するようにしてもよいが、合成樹脂などを用いて耐久性のあるものに形成し、使用者の専用コップとして何度でも使用することができるようにしてもよい。

【0014】

【考案の効果】

本考案の携帯用コップは、湯茶等の飲用時には通常のコップとして使用することができ、且つ外出をする際には有底輪状体に変形させて、ポケットなどに入れて簡易に携帯することができるので、外出先において、来訪者用のコップが備えられていない状態でも、湯茶等を容易に飲用することができるという効果がある。また本考案のコップを合成樹脂などを用いて製造し、それをビニール袋に収納して携帯するにすれば、所有者の専用コップとして衛生的に何度でも使用することができるので、紙コップのように使い捨てる必要がなく、資源の節約にも寄与することができるという利点がある。さらに本考案は、諸施設の給茶器の利用ばかりでなく、ハイキングや釣り、運動会などにも幅広く使用することができるので、多方面に活用することができるという長所がある。

(19) Patent Office, Japanese Government (JP)
(12) Utility Model Registration Gazette (U)

(11) Utility Model Registration No.
3054459

(45) Date of Publication: December 4, 1998
(24) Date of Registration : September 16, 1998

(51) Int. Cl. ⁵	ID Symbol	FI	
B 65 D 8 / 14		B 65 D 8 / 14	Z
A 45 F 3 / 20		A 45 F 3 / 20	

Request for examination: yet to be submitted
No. of Claims :1 FD (6 pages in all)

(21) Application No. Hei 10 / 1998- 4858
(22) Date of Application : May 28, 1998
(73) Utility Model Registrant 595142727
Susumu Asami
8 - 1 Aza Togo, Oh'aza Higashino, Konan City, Aichi Prefecture
(72) Inventor : Susumu Asami
8 - 1 Aza Togo, Oh'aza Higashino, Konan City, Aichi Prefecture

(54) [Title of the Device] Portable Cup

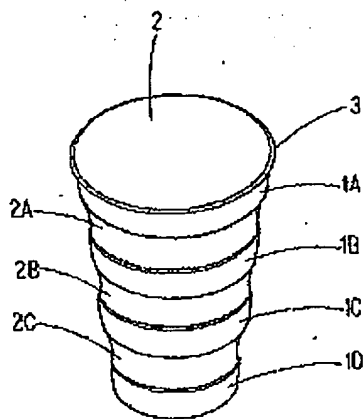
[57] [Abstract]

[Task]

To be able to accommodate a cup in a pocket or in a corner of a handbag and thus to carry it easily, by form a cup foldable.

[Means for Solving the Task]

An expandable and shrinkable cup formed approximately in a reversed conical trapezoidal form with a plurality of band- shaped sections 1 A, 1 B, 1 C and 1 D and a plurality of folding sections 2 A, 2 B, 2 C and 2 D each provided between adjacent band- shaped sections, which cup being constituted in such a manner that the respective band- shaped sections are formed so that the outer diameter of a band- shaped section may be slightly larger than that of the band- shaped section immediately below it so as to make the inner diameter of the band - shaped section 1 A of the upper stage slightly larger than the outer diameter of the band- shaped section 1 B at the mid- section thereof, and to allow the band- shaped sections 1 B, 1 C and 1 D to be accommodated in the inner side of the band- shaped section 1 A at the upper stage.



[What we claim is]

[Claim 1]

An expandable and shrinkable portable cup in which a plurality of band- shaped sections and a plurality of folding sections are provided in an alternating manner, said portable cup characterized in that the respective band- shaped sections are formed in such a manner that each band- shaped section may be slightly larger in outer diameter than the band- shaped section immediately under the former and thus other band- shaped sections may be accommodated in the inner side of the top- most band- shaped section.

[Simple Explanation of the Drawings]

[Fig. 1] is an obliquely seen view of the portable cup in accordance with the present device.

[Fig. 2] is an obliquely seen view of the portable cup in a folded state.

[Fig. 3] is a partially omitted cross sectional view of the folded state of the portable cup.

Fig. 1

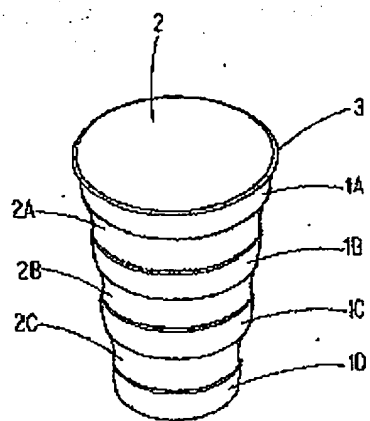
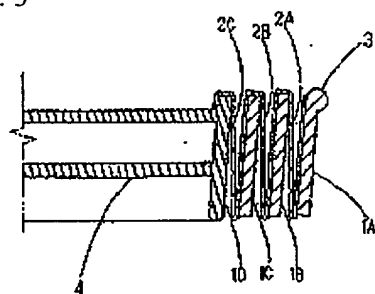


Fig. 2



Fig. 3



[Detailed Explanation of the Device]

[0001]

[Technological Field to which the Device Belongs]

The present device relates to a portable cup which may be used to drink hot tea, juice, etc. at a visiting facility, outdoor, etc. In more detail, The present device pertains to a folding type portable cup which may be used to drink hot tea from a tea maker without cups for visitors' use in a public facility such as a hospital and a school, or other facilities or may be used to drink hot tea or juice, etc. outdoors in a hiking area, etc.

[0002]

[Conventional Technology]

Formerly, in a case in which one wanted to drink hot tea, juice, etc. at a visiting facility, outdoor, etc., one brought a cup made of a synthetic resin or a paper cup available at hand.

[0003]

[Tasks which the present Device is to Solve]

As described above, when one brings a cup made of a synthetic resin or a paper cup to drink hot tea, juice, etc. at a visiting facility, outdoor, etc., there is a defect in that it is necessary to bring a package in which such a cup is contained, and since to bring such a package is tedious, there are problem point that one generally dislikes to bring a cup. Therefore, the task has been to develop a cup which can be brought easily not requiring any package.

[0004]

The present device has been devised to solve the above - mentioned former problems, and is to provide a portable cup which can be put in a pocket or in a corner of a handbag and can be brought easily by forming a cup foldable.

[0005]

[Means by which to Solve the Task]

The present device relates to an expandable and shrinkable cup formed approximately in a reversed conical trapezoidal form with a plurality of band- shaped sections 1 A, 1 B, 1 C and 1 D and a plurality of folding sections 2 A, 2 B, 2 C and 2 D each provided between adjacent band- shaped sections, which cup being constituted in such a manner that the respective band- shaped sections are formed so that the outer diameter of a band- shaped section may be slightly larger than that of the band- shaped section immediately below it so as to make the inner diameter of the band - shaped section 1 A of the upper stage slightly larger than the outer diameter of the band- shaped section 1 B at the mid- section thereof, and to allow the band- shaped sections 1 B, 1 C and 1 D to be accommodated in the inner side of the band- shaped section 1 A at the upper stage.

[0006]

[Mode of the Working of the Device]

In a case in which a cup is folded and carried, the folding sections 2 A, 2 B and 2 C respectively between the band- shaped sections 1 A, 1 B, 1 C and 1 D are folded, and the other band- shaped sections 1 B, 1 C and 1 D are accommodated in sequence in the inner side of the band- shaped section 1 A of the upper stage. As a result, since the shape of the cup is changed to a ring shape with a bottom, it may be put in a vinyl bag and a pocket, etc. for carrying.

[0007]

In a case in which hot tea or juice, etc. is to be taken, the above - mentioned ring-shaped member with a bottom is taken out from the vinyl bag, the bottom section, 4, is pushed down, and the band- shaped section 1 D at the lower stage is pulled with finger. Then, the band- shaped sections 1 C and 1 B at the mid stage and the folding sections 2 C, 2 B, and 2 A are pulled out in sequence, and an approximately reversed conical trapezoidal cup can be formed.

[0008]

[Example embodying the Device]

Now we shall explain one example embodying the device by referring to the drawings. The present device relates to an expandable or shrinkable cup mainly constituted with a plurality of band- shaped sections 1 A, 1 B, 1 C and 1 D and an inner pouch by which to form folding sections 2 A, 2 B, and 2 C each provided between the respective band- shaped sections, 1 A, 1 B, 1 C or 1 D : Fig. 1 shows this cup in a usable state, and Fig. 2 and Fig. 3 show folded states of this cup.

[0009]

The band- shaped sections 1 A, 1 B, 1 C and 1 D are provided to prevent the inner bag, 2, to be described later, from bulging outward at the time of putting hot tea for drinking and to allow the cup shape to be maintained, and, at the same time, to allow the cup to be folded and carried. Therefore, they are made to have ring- shapes approximately of the same size in vertical width of each band- shaped section, with a material having some rigidity, and are respectively firmly fixed to the surface side of the inner pouch, 2, with an equal interval. Furthermore, an edge section, 3, is provided at the upper end of the band- shaped section 1 A of the upper stage, and a bottom section, 4, of a round shape is attached to the inner wall of the band- shaped section 1 D of the lower stage. In addition, each of the band- shaped sections is formed with different size (inner diameter dimension): for example, the inner diameter of the band- shaped section 1 A of the upper stage is formed slightly larger than the outer diameter of the band- shaped section 1 B of the mid- stage, that of the band- shaped section 1 B of the mid- stage is formed slightly larger than the outer diameter of the band- shaped section 1 C below, and that of the band- shaped section 1 C is formed slightly larger than the outer diameter of the band- shaped section 1 D of the lower stage, and in this manner, the overall configuration of the cup is made to

have a reverse conical trapezoidal form, thereby making it possible to accommodate the other band- shaped sections 1 B, 1 C and 1 D in the inner side of the band- shaped section 1 A at the upper stage. In this example embodying the device, 4 band- shaped sections are provided, and it should be understood that the band- shaped sections are not limited only to 4.

[0010]

In addition, there are provided the folding sections 2 A, 2 B and 2 C respectively between the above - mentioned band- shaped sections, 1 A, 1 B, 1 C and 1 D, and as to these folding sections, the folding sections 2 A, 2 B and 2 C made in ring shapes with the vertical width dimension being approximately the same are formed by use of a material having flexibility, and by providing the above - mentioned band- shaped section 1 A, 1 B, 1 C and 1 D at an equal interval on the surface side of the inner pouch, 2, formed with openings at the upper and lower sides, in an approximately reverse conical trapezoidal form. By folding each of the folding sections provided in this manner, the other band- shaped sections 1 B, 1 C and 1 D are allowed to be accommodated in the inner side of the band- shaped section 1 A, and thus it becomes possible to convert the configuration of the cup into a ring- shaped member with a bottom section. In this example embodying the device, we have shown an example in which the band- shaped sections are fixed to the surface side of the inner pouch, 2, and each gap thereof is made into a folding section, but it should be understood that it is permissible to form band- shaped sections and folding sections in ring shapes, and to form a cup by connecting them in a sequence.

[0011]

In a case in which a portable cup in accordance with the present device having a structure as described above is folded and carried, if the folding section 2 A is first folded, the band- shaped section 1 B of the mid- stage is pushed into the inner side of the band- shaped section 1 A of the upper stage, followed by folding the folding section 2 B and pushing it into the band- shaped section 1 B of the mid- stage, and then the folding section 2 C is folded and pushed into the band- shaped section 1 D, allowing them to be folded easily in a good sequence. In addition, if a cup folded into a ring member with a bottom section is put in a vinyl bag for carrying, it is desirable as it is more hygienic and the cup will not wet or stain clothing and a handbag.

[0012]

In addition, in a case in which a cup folded into a ring - shaped member with a bottom section is to be returned to a usable state, if the above - mentioned cup of the state of a ring- shaped member with a bottom section is taken out from the vinyl bag, and the bottom section, 4, is pushed down and the band- shaped section 1 D of the lower stage is grasped and pulled with fingers, the band- shaped sections 1 C and 1 B of the mid- stage and the folding sections 2 C, 2 B and 2 A are pulled out in

sequence, and a cup of an approximately reverse conical trapezoid form can be formed.

[0013]

The portable cup in accordance with the present device constituted as mentioned above, can be made as a disposable paper cup, which is to be discarded after each use so that a new cup may be used each time, or can be made as a durable one with a synthetic resin, etc. so that it may be used many time exclusively by a specific user.

[0014]

[Effects of the Device]

Since the portable cup in accordance with the present device can be used as an ordinary cup when drinking hot tea, etc., and can be carried around easily in a pocket, etc. by converting it into a ring- shaped member with a bottom member at the time of going out, it offers an effect that hot tea, etc. can be easily taken even in a visiting location where no cup is available for a visitor. In addition, if the cup in accordance with the present device is made with a synthetic resin, etc., and carried in a vinyl bag, as it can be used many times in a hygienic state as a cup exclusively for its owner, there is an advantage in that it is not necessary to throw it away after use and thus it contributes to the saving of the natural resources. Furthermore, as it can be used widely at an occasion of hiking, fishing, a sporting event, etc. as well as for a tea maker in an office, etc., it is advantageous that it can be utilized in many fields or applications.